

2 漁獲量調査

ハマフエフキ等高級魚の島内消費向けは少く、大部分は大消費地である沖縄本島に航空及び船便で出荷されている。そのため八重山地区のフエフキダイ類漁獲量調査は卸売市場である県漁連市場のセリ帖から直接集計により行なった。なお県漁連への出荷は八重山漁協の外、仲買人7名による出荷も行なわれている。調査期間は昭和58年1月～12月である。

集計結果は表11に示した。

昭和58年1月～12月のハマフエフキ漁獲量は36トンであり、月平均3トンとなる。月別変化をみると3月、4月と7月、9月、10月の各月に4トン以上の漁獲があり、春期の産卵期と秋期に好漁がみられる2峯型の変化を示す。イソフエフキは年間43トンで、フエフキダイ類で最も多く漁獲されている。月別変化は5月、6月にピークのみみられる単峯型であり、秋期にやや好漁がある。メイチダイ属は年間13トン、イトフエフキは10トン、キツネフエフキは7トン、アマミフエフキは0.6トンであった。これらのフエフキダイ類6種の年間漁獲量は合計112トンであった。

このことから農林統計で、“その他のたい類”267トンのうち42%がフエフキダイ類であり、ハマフエフキは13.4%を占めると推定される。

表11 八重山地区におけるフエフキダイ類漁獲量 昭和58年 単位 kg

	ハマフ エフキ	イソフ エフキ	キツネ フエフキ	イトフ エフキ	アマミ フエフキ	メイチ ダイ属	計
58年1月	1,796.5	1,770.5	1,461.5	996.5	21	1,225	7,271
2月	1,395	1,507	514.5	495.5	11	920	4,843
3月	4,301	2,592	477.5	810.5	73.5	1,406.5	9,661
4月	4,321.5	4,921	827	806.5	23	1,746	12,645
5月	1,153	6,008.5	387	544	67	912	9,071.5
6月	2,140.5	5,800.5	317	488	76	489.5	9,311.5
7月	4,637.5	3,347	475	670.5	45	648	9,823
8月	3,497	3,177.5	382	524	102.5	754.5	8,437.5
9月	4,673.5	3,806.5	304	699	17	812.5	10,312.5
10月	4,301	4,213.5	489	1,631	67.5	1,651	12,353
11月	1,794.5	3,472.5	514	1,091.5	41.5	884.5	7,789.5
12月	2,710.5	2,734.5	879	1,989.5	80	2,214.5	10,608
計	36,721.5	43,351	7,027.5	10,746.5	625	13,664	112,135.5

フエフキダイ類の季節変化をみるため、1人当水揚量(CPUE)で検討した所、ハマフエフキとイソフエフキは漁獲量の季節変化と対応している(図10)。一方イトフエフキ、メイチダイ属、キツネフエフキは夏期にやゝ低く10月～1月に高くなる傾向を示し、前記2種との季節変化と対照的である。

フエフキダイ類魚種組成の月別変化を図11に示した。これからハマフエフキとイソフエフキが50%～80%を占めており夏期にこの2種の比率が高くなり冬期に他の4種の占める割合が高くなる。年間を通すとハマフエフキ33%、イソフエフキ39%であり、この2種で72%を占めている。なおメイチダイ属12%、イトフエフキ9%、キツネフエフキ6%アミフエフキは1%である。

次に、八重山漁業協同組合が、県漁連市場へ出荷した集計表が昭和56年9月～昭和58年3月について入手できたので、整理した結果が図12である。昭和57年についてみると、フエフキダイ類は年間43.9トン水揚され、魚種別にみるとハマフエフキ9.7トン、イソフエフキ14.6トン、メイチダイ属8.8トン、イトフエフキ7.6トン、キツネフエフキ2.7トンであった。ハマフエフキとイソフエフキの2種で55%を占めた。

月別の変動をみると、フエフキダイ類は56年、57年とも秋期の10月前後に水揚のピークがあり、ハマフエフキも同じ傾向を示している。

八重山地区から県漁連市場へ出荷される漁業協同組合の市場経由率を昭和58年実績から推定すると水揚延人数12,000人に対し、漁協は4,700であった。これから漁協経由率は39%とかなり低い。従って昭和57年における八重山地区のフエフキダイ類漁獲量は約112トンであり、昭和58年の年間漁獲量とほぼ同程度であったと推定される。

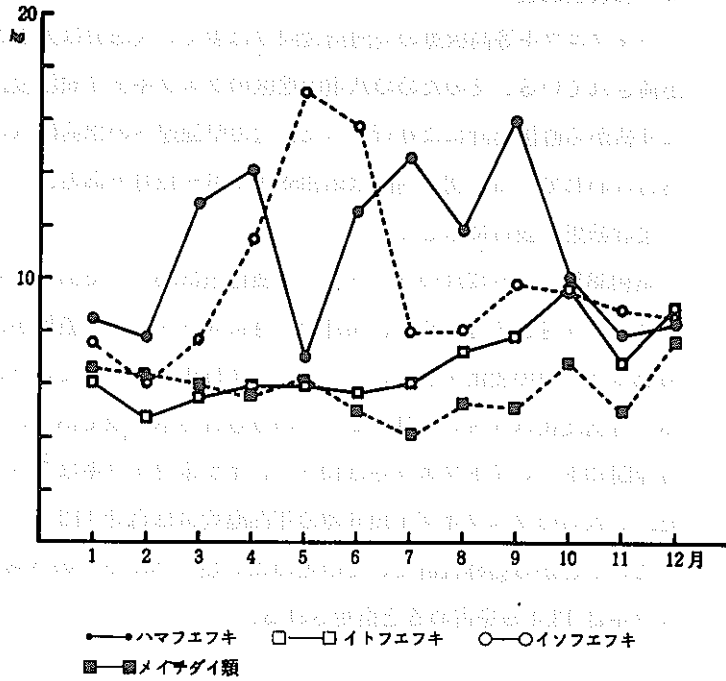


図10 人当り水揚量月別変化昭和58年

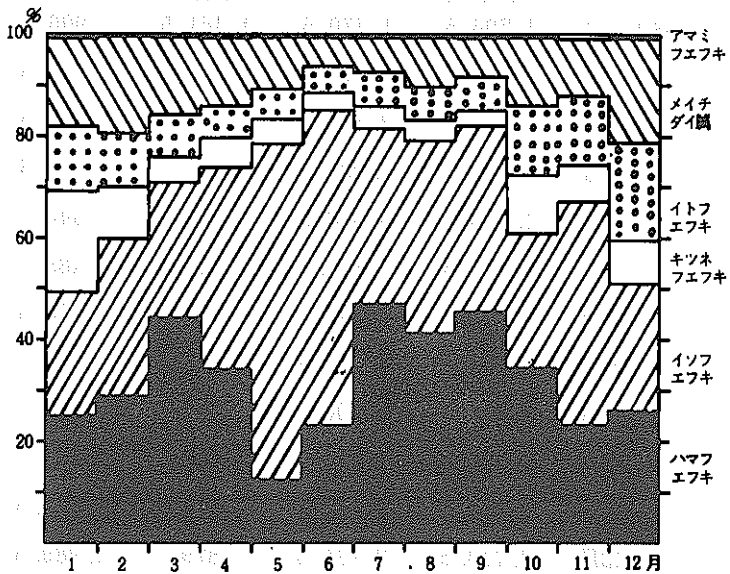


図11 八重山地区フエフキダイ類魚種組成月別変化(%)